

第27回 植物細菌病談話会のご案内

日本植物病理学会 第27回 植物細菌病談話会を下記の通り開催いたします。万障お繰り合わせの上、ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。

開催日時：平成28年10月24日(月) 13:20 (受付12:30) ～10月25日(火) 12:30
開催場所：京都府立大学 大学会館 2F (〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町)
場所・アクセスの詳細は、以下のWebページよりご確認ください。
http://www.kpu.ac.jp/category_list.php?frmCd=8-3-1-0-0

プログラム：(演題等につきましては変更の可能性があります。)

<10月24日(月)>

13:10 – 13:15 開催地委員長 挨拶

近年話題の細菌病の発生生態・分類学的研究

13:15 – 13:50 「わが国で見つかったキウイフルーツかいよう病菌の多様性」
澤田 宏之 (農業・食品産業技術総合研究機構)

13:50 – 14:25 「高知県に発生したショウガ科植物の青枯病」
矢野 和孝 (高知県農業技術センター)

細菌病に対する植物応答に関する新研究

14:40 – 15:15 「イネ白葉枯病抵抗性における植物ホルモンの役割」
五味 剣二 (香川大学)

15:15 – 15:50 「植物毒素コロナチンを介した罹病性の分子メカニズム」
石賀 康博 (筑波大学)

15:50 – 16:25 「糖吸収を巡る植物・病原細菌間相互作用」
山田 晃嗣 (徳島大学)

細菌・ファイトプラズマの病原性に関する新研究 (1)

16:40 – 17:15 「ファイトプラズマが植物形態を制御する分子メカニズム」
大島 研郎 (法政大学)

特別講演

17:15 – 18:00 「持続潜伏感染する結核菌の戦略」
岡 真優子 (京都府立大学)

18:30 – 20:30 懇親会 (京都府立大学 稲盛記念会館内レストラン「たまご」)

<10月25日(火)>

細菌・ファイトプラズマの病原性に関する新研究 (2)

9:00 – 9:35 「青枯病菌クオラムセンシング機構の真の姿に迫る」
甲斐 建次 (大阪府立大学)

9:35 – 10:10 「*Pseudomonas syringae* の菌体密度感知機構と多剤排出ポンプの病原力における役割」
一瀬 勇規 (岡山大学)

近年話題の細菌病に対する防除の取り組み

10:10 – 10:45 「植物病原細菌の薬剤感受性について」
篠原 弘亮 (東京農業大学)

11:00 – 11:35 「長野県におけるアブラナ科野菜黒斑細菌病の発生状況と防除」
石山 佳幸 (長野県野菜花き試験場)

11:35 – 12:10 「ムギ類黒節病の総合防除対策」
酒井 和彦 (埼玉県農業技術研究センター)

12:10 – 12:30 おわりに

参加費：2,500円（講演要旨集代を含む）。懇親会費：4,500円（学生3,500円）

談話会当日会場においてお支払いいただきます。懇親を深め、討論を自由に行うことを目的に、可能な限り懇親会へのご参加をお願いいたします。

参加申込：平成28年9月16日(金)までに、電子メールにてお申し込みください。メール件名を「談話会申し込み-お名前もしくは代表者名」として、「氏名・所属・一般/学生の区別・連絡先電話番号・メールアドレス、および懇親会参加希望の有無」を、事務局（津下宛 s_tsuge@kpu.ac.jp）にお知らせください。要旨集の部数および懇親会の出席者数の確認のため、事前の参加申込を出来る限りお願い申し上げます。なお、要旨集のみをご希望の方は、談話会事務局にご相談ください。1部2,000円（送料込み）にて配布予定です。

宿泊：京都市内には宿泊施設が多数ございます。各人でお申し込み下さい。観光シーズンでもあり、大変込み合うことが予想されます。お早目のご予約をお願い致します。

第27回 植物細菌病談話会 開催地委員長 津下 誠治

談話会事務局：〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 京都大学生命環境科学研究科 植物病理学研究室

TEL: 075-703-5614, E-mail: s_tsuge@kpu.ac.jp